

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	商工部基盤技術支援センター	■担当係	基盤技術支援センター
■評価事業名称	北上市産学共同研究補助金		
■評価事業コード	060500 - 001	■会計区分	一般会計
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり	
	■基本施策	02 活気ある商工業と観光の振興	
	■施策	01 技術力・経営力強化への支援	
■事業の種類	06 負担金・補助金(ソフト事業)	■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの		
■法令等の名称			
■関連計画の名称	北上市工業振興計画		
■事業の概要	今後工業都市として生き残るためには地域中小製造業の技術の高度化が必要であるが、そのための研究者が不足しており、本事業により大学等の研究機関と共同で取り組むことにより新技術・新商品を生み出し、地域産業の振興につなげる。大学等研究機関と共同研究契約を行う市内中小企業(個人事業者を含む)に補助金を交付する。		

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成24年度事業計画	平成24年度事業量実績
01	北上市産学共同研究補助金	製造業を中心とする企業		対象案件: 2件、1,000,000円

3. 投入コスト情報

(単位: 千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
直接事業費	1,176	1,450	670	1,027	
人件費	576	736	730	708	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	1,752	2,186	1,400	1,735	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標の説明
01	補助金申請件数	3	3	3	2	市内中小企業2社が大学と共同研究を実施
03	新技術や新製品の創出数	3	3	3	2	新技術や新製品の創出数を合計する

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況 <input checked="" type="radio"/> A. 順調 <input type="radio"/> B. 概ね順調 <input type="radio"/> C. 遅れている	達成状況の分析 プレスやせん断など加工技術にかかわる研究が多く、大学側のシーズを活用した企業ニーズの解決につながっている。また、この事業をきっかけにより高度な事業につながる例も生まれている。	問題点・課題等 岩手大学以外との共同研究がない。
1. 直接的な受益者の範囲 <input type="radio"/> 不特定多数に及ぶ <input type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ <input checked="" type="radio"/> 特定少数に限定される	2. 事業廃止の影響 <input checked="" type="radio"/> 大きな不利益やリスクが生じる <input type="radio"/> ある程度の不利益やリスクが生じる <input type="radio"/> 不利益やリスクは小さい	3. 国・県・民間との競合関係の有無 <input type="radio"/> 類似の事業はない <input checked="" type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない <input type="radio"/> 類似の事業があり競合する
4. 事業へのニーズの変化 <input type="radio"/> ニーズが高まっている <input checked="" type="radio"/> ニーズは変わらない <input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない	5. 施策の改善需要度(市民意識調査) <input type="radio"/> 順位が高い <input checked="" type="radio"/> 順位が中程度 <input type="radio"/> 順位が低い	6. 施策の優先度(市民意識調査) <input checked="" type="radio"/> 順位が高い <input type="radio"/> 順位が中程度 <input type="radio"/> 順位が低い
7. 他市町村に比較しての優位性 <input checked="" type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である <input type="radio"/> 他と同程度の事業である <input type="radio"/> 遅れている事業である	8. 実施主体の代替性 <input type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい <input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能 <input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能	9. 経済性・効率性の向上 <input checked="" type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい <input type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能 <input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい
■今後の方向性 <input type="radio"/> I. 拡充 <input checked="" type="radio"/> II. 継続 <input type="radio"/> III. 縮小・要改善 <input type="radio"/> IV. 民間活用・協働事業化 <input type="radio"/> V. 廃止・休止 <input type="radio"/> VI. 完了		補足説明 補助額は小さいが、本事業がより高度な研究(サポーティング・インダストリー等)のきっかけとなり、企業の成長に寄与している。